

資料 7

令和 3 年度 白樺学園高等学校との包括連携協定事業実施要領(案)

1. 目 的

包括連携協定に基づき、「議会活動の認知度向上」を図るとともに「若い世代の考えを政策に反映」し「まちづくりに参加する機会」を目的とする。

2. 開催日程・対象者

- (1)令和 3 年 10月下旬～11月上旬・3年生(4クラス)
- (2)令和4年 1 月下旬～2月上旬・1年生(4クラス)

3. 実施内容

- (1)社会科授業に議員が参加し、生徒と意見交換を行う
 - ・議員が授業に参加し若い世代の考え方を学び、機会があれば助言する
　　テーマ案：「地域社会を活性化させるにはどうすればよいか？」
　　(3 年生の政治経済の教科書に掲載されている)
- (2)事前学習、議事堂見学・議会体験等
 - ・昨年まで実施していた議会体験の時間を長くし体験を充実させる。そのために事前学習の時間を確保してもらい学校へ伺い事前学習を議員が行う。
　　(昨年まで委員会室で実施していた基礎的な知識)

4. 特記事項

- ・内容の詳細について高校との打ち合わせを進める
- ・感染予防対策の徹底
- ・3 年生～1 クラスを10グループ程度(3～4 人)に分けてグループワーク
　　(議員は最低 10 人は必要)
- ・普通の教室では狭いので、体育館等広いスペースを検討する。
- ・1 年生の事前学習の人員や資料作成は今後要検討。